

札幌の強靱化への取組みと地域防災

1. はじめに

今年の4月14日以降、熊本県を中心に連続して発生した地震において、お亡くなりになられた方々に対して心からご冥福をお祈りいたしますとともに、被災されたみなさまに心からお見舞い申し上げます。

被災された自治体の職員にあつては、連日昼夜を問わず災害対応にご尽力されているところですが、本市においても「広域・大規模災害時における指定都市市長会行動計画」などにに基づき、被災された自治体へ物資及び人的支援を行ってまいりました。今後も、被災地の要請に応じて全力をもって支援対応していきたいと考えております。

2. 未来を創造する強くしなやかな札幌を目指して

近年は日本各地で地震が頻発しており、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地では、5年を経過した現在も、復旧・復興の途上にあります。さらに今年の4月14日には熊本地方で大規模な地震が発生し、数日間にわたり断続的に規模の大きな地震が続いたことから、広範囲において甚大な被害をもたらしております。

日本全体では、今後30年以内に70%という高い確率で、南海トラフ地震、首都直下地震といった国家的規模の地震の発生が懸念されているなか、本市は首都圏や関西圏から離れているため、市民の関心は必ずしも高いとは言えません。しかしな

がら、熊本地震の原因とみられる内陸の活断層による直下型地震は、活断層の存在が指摘される札幌市でも起こりうるものであり、そのことへの備えをしっかりとしていかなければならないことを、あらためて認識したところであります。

このため、札幌市においても、人命を守り、経済や社会への被害を致命的なものにせず、迅速に回復させる「強さとしなやかさ」を備えたまちづくりを進めてまいります。

札幌市では、昭和47年の冬季オリンピック開催や政令指定都市移行などを契機に進められた、地下鉄や道路などの都市基盤整備や学校などの公共施設が、今後、老朽化により大量更新時期を迎えます。また、急速な高齢化の進行に加えて、人口減少社会の到来といった課題を抱え、大きな転換期を迎えております。

このような厳しい時代において、市民、企業、行政が力を合わせ、安全・安心で災害に強い都市を構築するため平成28年1月に「札幌市強靱化計画」を策定しました。

札幌市の強靱化に向けた目標は、

1. 大規模自然災害からの生命・財産及び札幌市の社会経済機能の保護
2. 北海道の強靱化への貢献、連携の促進
3. 国全体に対するバックアップ機能の発揮
4. 経済活動の活性化、地方創生

を掲げており、安全・安心を提供する取組みにより、札幌の魅力を高め「誰もが安心して暮らし生

札幌市長 あきもと 秋元 かつひろ 克広



涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」さっぽろを目指していきます。

3. 札幌市における地域防災

札幌市では、災害対策基本法第42条の規定に基づき、札幌市における災害に対する業務及び今後の方向性について「札幌市地域防災計画」を策定しております。

本計画の中では、災害から市民の安全・安心を確保するため、行政による防災対策はもとより、住民一人ひとりや企業、町内会などの地域団体も防災活動に積極的に取り組むとともに、これらの団体等が連携し、被害の軽減に向けた防災活動の取組みが日ごろからなされている「防災協働社会」の構築が不可欠なものとしております。

また、大雨や地震等により発生した災害時には「道路や河川等の被害状況の早期把握と二次災害防止のための応急措置」や「道路施設や河川施設等の土木施設の点検・調査」の対応が、被害拡大の防止と早期復旧を図るうえで極めて重要であると考えております。そのため本市では、被害状況の早期把握と応急措置に関して、各区の地域における建設業者（合計445社）で結成されている「区災害防止協力会」及び「全区災害防止協力会連絡協議会」と災害時の協力体制に関する実施協定を締結し、官民連携した初期対応の体制づくりに努めているところであります。

さらに、市内の建設コンサルタント等（63社）で結成されている「札幌市設計同友会」の協力により、災害時等における連携協力に関する協定を締結し、災害時における緊急輸送道路に架かる橋梁の点検・調査体制を確保しているところでもあります。

このほか、市職員に対しては、防災に関する研修を行うことで防災教育を推進しており、市民や事業所の方々に対しては、広報誌・パンフレット・報道機関を通じて防災知識の普及啓発を行っているところであります。

これらの取組みに加え、毎年9月には、大規模な地震災害を想定した全市をあげての総合防災訓練やさまざまな条件を設定した各区防災訓練を実施するなど、日ごろから災害時における行動を習熟するよう努めているところであります。

4. おわりに

今年9月に、札幌で建設技術講習会が開催されます。全国各地から多くの方々に参加され、最新の建設技術に関する講義や現場視察により技術力を高めていただくとともに、札幌のさまざまな魅力に触れ、満喫していただきますよう、みなさまのお越しを心からお待ちしております。

最後に熊本地震で被災された自治体の一日も早い復旧・復興を心からお祈りし、結びとさせていただきます。